

中東情勢の緊迫化に伴う原油・物価高騰及び資材不足に対する
緊急対策を求める意見書について

中東情勢の緊迫化に伴う原油・物価高騰及び資材不足に対する緊急対策を求めること
に関して、別紙のとおり意見書案を提出する。

令和8年6月26日

旭川市議会
議長 福居 秀雄 様

提出者 旭川市議会議員

中 村 みなこ

まじま 隆 英

石 川 厚 子

能登谷 繁

中東情勢の緊迫化に伴う原油・物価高騰及び資材不足に対する
緊急対策を求める意見書

2026年2月末のイランへの軍事攻撃以降、緊迫化が続く中東情勢は、世界的なエネルギーショックとサプライチェーンの深刻な寸断を引き起こし、我が国経済、とりわけ地方の国民生活や地域経済に深刻な打撃を与え続けている。特に、原油価格の高騰は、ガソリン・灯油価格、電気・ガス料金の再高騰を招き、市民生活を困窮させている。そればかりか、価格転嫁が困難な中小業者や小規模事業者の営業を直撃しており、倒産や廃業の危機が目前に迫っている。

さらに深刻なのは、石油由来製品を始めとする資材不足と流通の停滞である。建築・塗装現場等ではシンナー等の製造資材が入荷せず、工事の完了や代金回収ができない事態が生じており、地元の小規模事業者は実質的な売上ゼロの危機に瀕している。また、市民の命を守る医療・福祉現場においても事態は極めて深刻である。ディスポ（使い捨て）製品や医療用グローブ等の衛生資材の不足・価格高騰が著しく、安全な医療提供の継続そのものが危ぶまれるという、国民の生命に関わる異常事態を招いている。

地方の中小業者や市民の暮らし、地域医療の現場は既に自助努力の限界をはるかに超えており、一刻の猶予も許されない。

よって、国においては、事態の重大性を深く認識し、国民生活、地域経済及び地域医療の崩壊を防止するため、次の事項について緊急かつ実効性のある措置を講ずるよう強く要望する。

- 1 原油・エネルギー価格高騰対策を抜本的に強化すること。については、ガソリン、灯油、重油等の燃料代及び電気・ガス料金の負担軽減に向け、国の激変緩和措置を大幅に拡充・継続し、エネルギー供給の安定化に向けた対応を確立すること。
- 2 サプライチェーンの混乱による資材不足への緊急支援を行うこと。については、医療・福祉現場で不可欠なディスポ製品やグローブ、産業現場での原材料・製造資材等の深刻な不足を解消するため、国主導による実効性のある対策を講ずること。
- 3 中小業者・小規模事業者への事業継続に向け、直接支援を行うこと。については、緊急の持続化給付金・事業継続補助金の創設を始め、融資の利子補給拡充、税や社会保険料の減免措置の拡大など、経営と雇用を維持する等の財政支援を行うこと。

- 4 医療機関・社会福祉施設等への緊急財政出動と物資確保を行うこと。については、衛生資材の不足や物価高騰に直面しながらも、診療やケアの継続を余儀なくされている医療機関や介護・福祉施設に対し、地域医療の機能不全を防ぐための緊急の物資確保支援及び価格高騰分を補填する直接的な財政支援を行うこと。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

旭 川 市 議 会